

令和2年8月27日

# 校長室だより

第5号

座間市立相模中学校  
校長 金子 憲勝



## 感染症や熱中症から身体を守る

梅雨明け後、急に暑い日が続く、新型コロナウイルス感染症への予防だけではなく、熱中症にも十分気をつけながらの生活が続いていますが、保護者の皆様のお身体は大丈夫でしょうか・・・

この夏休みは例年とは大きく違い、生徒たちにとっては大変短い夏休みだったので、「すぐに終わってしまった。」との感想を持っている生徒も多いことと思います。今日から2学期が始まりましたが、生徒や保護者の皆様のご健康を心より願っております。

次に、修学旅行のことを書きます。私は、7月中旬以降毎日のように3年生の先生方から保護者の皆様の声や生徒自身の様子等を聞いていました。修学旅行の承諾書を集め始めた頃と比べると、7月下旬には全国的に感染者数が大幅に増えていたので、3年生の多くの保護者の皆様から修学旅行に対する不安や心配な気持ちが各担任に届いているとの報告を受けていました。また、学校近くにある大型商業施設内の店舗で働く人が感染したことを知っていた生徒も多くいたので、生徒自身の中からも不安や心配の声が増えていることも聞いていました。それと同時に、承諾書を提出したのだけれど、取り下げたいという問い合わせが多くなっていました。

このような保護者の皆様や生徒自身が不安や心配を抱えた状況で、かつ欠席者が何十人もいるなかでの修学旅行は本来の目的とは反したものになるために、本校においては修学旅行を実施すべきではないと判断しました。（その他、8月上旬時点での判断であれば修学旅行に行かないことに伴う、保護者の皆様の金銭的な負担はないため。）この判断をくさすまでには、本校の教職員は勿論のこと、教育委員会関係者・他校の校長先生方・学校医さん（2名）・PTA会長様・PTA役員の皆様など、多くの方々からの率直な意見を聞き、今回の結論を学校として出しました。

私からこの結論を伝えた時の3年生は、冷静に話を聞いていて大変素晴らしい態度で、生徒一人一人が色々なことを考えられる集団に育っていることを感じました。その後、何人もの保護者や地域の方々から電話や手紙で、今回の決断に対する感謝の言葉や励ましの言葉をかけていただきました。その言葉に対して、この紙面上でお礼を申し上げさせていただきます。ご連絡をくださった皆様、誠にありがとうございました。

24日から26日の3日間、3年生を対象とした特別補習を実施しました。私も講師として数学を教えたのですが、連日60人以上の生徒が参加し、大盛況でした。3年生の学習に対する強い思いを感じることができ、生徒一人一人が将来の進路に向けて努力していることもよく分かりました。生徒たちが一生懸命に勉強する姿を見て、教えている私たちもやる気が高まりました。

受検等が終わり、落ち着いた時（多くの生徒が参加できる時）に、3年生の思い出に残る行事を実施してあげたいと、先生方と相談しています。

## 免疫力(めんえきりよく)を高める

私は1学期大変忙しかったので、ゆっくり本を読むことができないでいました。そこで、読みたい本を購入し、5冊程読みました。その中の1冊に「病気になる1分免活～腸の免疫力を高める生活習慣～（小林弘幸著）」という本があり、『人がウイルスに打ち勝ち、活力を取り戻す原点は腸にあるのです。』と書いてありました。腸をいたわる方法が具体的に幾つも書いてあったので、現在実践しています。私に効果が現れましたならば、次の校長室だよりで皆様にもご紹介したいと考えていますが、結果はどうでしょうか？